

## ■高校野球のケーススタディー（第39回）■



一般財団法人兵庫県高等学校野球連盟

高校野球における公式試合や練習試合の中で生じたプレイの中で、“こんなプレイ、ルールではどうなるの？”といった疑問について、ルールの側面から解説します。

### ○ 第106回選手権大会兵庫大会を振り返って・・・

今大会は新基準バットでの最初の大会となり、コールドゲーム数が例年より10試合程度減少し、1点差ゲームは39試合、2点差ゲームが20試合と、3試合に1試合は接戦のゲーム展開となりました。以前よりもバントを多用するケースが増加したり、ライトゴロを狙うケースなど、変化を感じる部分が多くありました。

バントの必要性が高まったこともあり、今回はバントにまつわるルールを整理しておきましょう。

#### Q1 そもそも“バント”とは？（公認野球規則 定義13）（高校野球特別規則8）

バントとは、バットをスイングしないで、内野をゆるく転がるように意識的にミートした打球である。また、高校野球では自分の好む投球を待つために、打者が意識的にファウルにするような、いわゆる“カット打法”は、そのときの打者の動作（バットをスイングしたか否か）により、審判委員がバントと判断する場合もある。

※過去、実際に甲子園大会でカット打法をバントと判断したケースがありました。

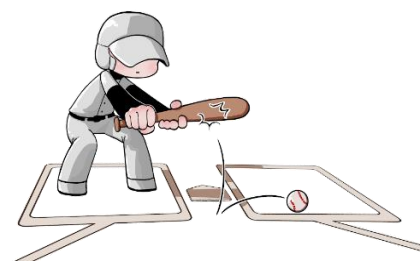


#### Q2 スリーバント目がファウルになっても、アウト（三振）になるのはなぜ？

公認野球規則 5.09(a)(4)に、2ストライク後の投球をバントしてファウルボールになった場合、打者アウトと記載されています。また、記録上【三振】の扱いになるのは、「ストライク」の定義に、バントしてファウルボールとなったものと記載されているためです。（規則 定義72(d)【注】）

#### Q3 バントにインフィールドフライはない？

インフィールドフライの定義に、無死または一死で、走者が1、2塁または満塁にあるとき、ライナーおよびバントを企てて飛球となったものを除くと記載されており、バントによる飛球ではインフィールドフライは宣告されません。（規則 定義40）



#### Q4 スクイズやセーフティーバントのときに起こりやすい“反則打球”ってなんですか？（規則 6.03(a)(1)）

反則打球とは「打者が片足または両足を完全にバッタースボックスの外に置いて打った場合」と定められています。また、「完全に」バッタースボックスの外に足を置いて、バットに投球が当たれば適用されることとなりますので、フェアかファウルか問いません。スクイズの際にウエストされるケースもあると思いますが、白線が引かれている意味を理解して打撃行為を行ってください。この場面において、球審は打者の足の位置に特に注意を払わなければなりません。

表題デザイン・イラスト協力：兵庫県立姫路工業高等学校デザイン科  
表題デザイン：中川 早紀さん（74回生）  
イラスト：西田 未羽さん（1年） 田村 友佳さん（1年）